

人的資本 物流設備資本 知的資本 事業開発担当取締役メッセージ 社会・関係資本 財務資本 **自然資本**

環境負荷全体像

メディパルグループは流通を担う企業として環境負荷の低減が喫緊の課題と捉えています。

温室効果ガス排出量はScope1・2に加え、Scope3の算定を行い、サプライチェーン上の環境負荷の把握と低減に向けた取組みを進めています。

温室効果ガス排出量(自社排出分)

単位: t-CO₂

	2021年度	2022年度	2023年度
Scope1	30,700	28,439	31,081
Scope2	46,996	46,552	42,494
合計	77,696	74,991	73,575

温室効果ガス排出量 (Scope3)※1

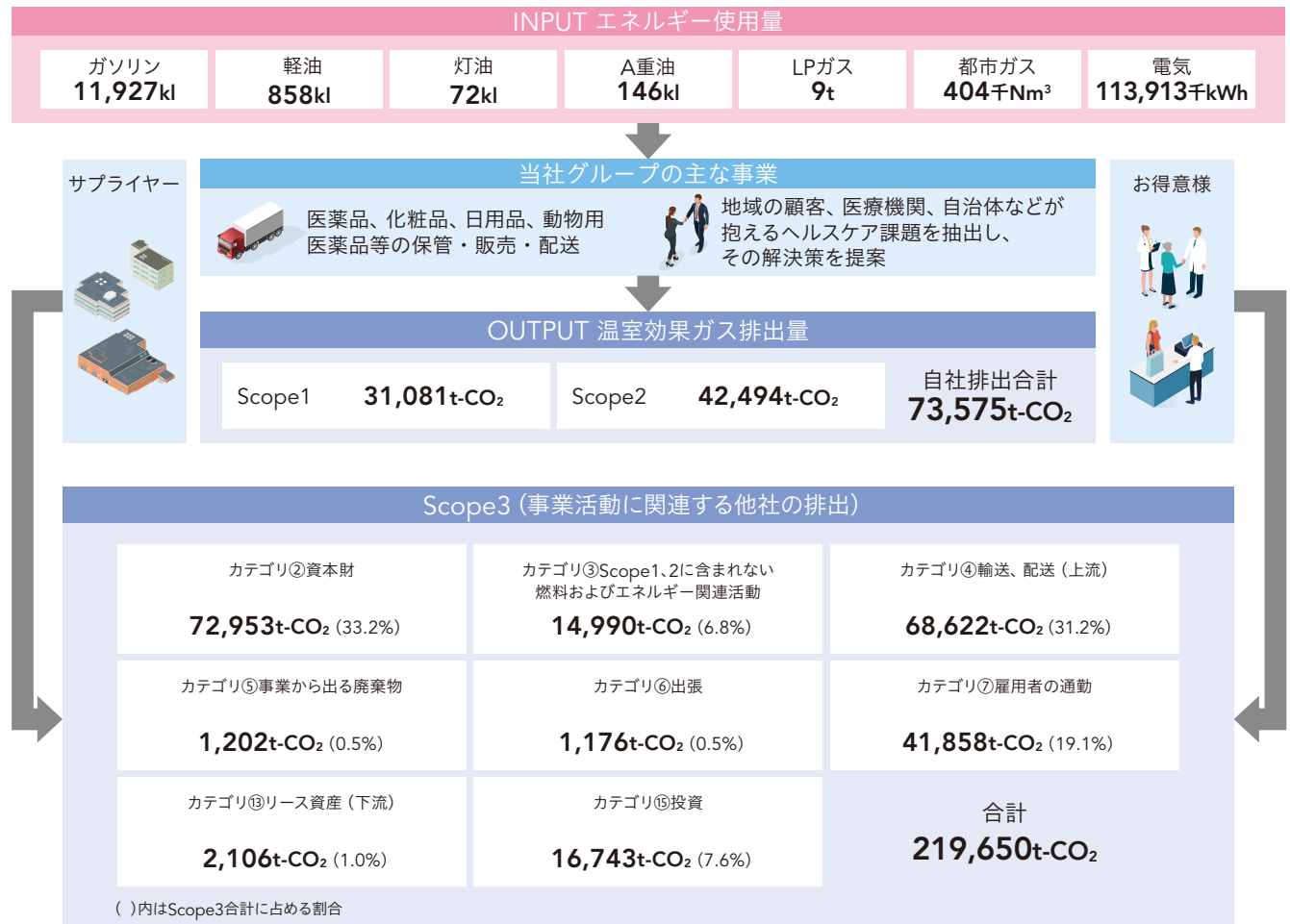
単位: t-CO₂

	2021年度	2022年度※2	2023年度※3
Scope3 合計	—	228,773	219,650

保有車両の温室効果ガス排出量

	2021年度	2022年度	2023年度
給油量 (kl)	12,296	11,329	12,785
温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	28,803	26,543	29,561
車両台数 (台) ※4	8,025	8,555	9,608
車両1台当たり排出量 (t-CO ₂)	3.58	3.10	3.07

サプライチェーン上の環境負荷



※1 2022年度分より公表。対象カテゴリ2、3、4、5、6、7、13、15。その他のカテゴリについては精度の高い算定に向けて、再精査中です。

※2 対象会社: (株) メディパルホールディングス、(株) メディセオ、(株) エパルス、(株) アトル、(株) MMコーポレーション、(株) PALTAC、MPアグロ (株)、メディパルファーズ (株)

※3 対象会社: 当社および連結子会社 ※4 3月末現在